

えがお通信



2021年7月

社会福祉法人 尚徳福祉会

おぐら保育園 園長 酒井和子



7月は文月（ふみづき、ふづき）」とも言います。稲穂が実る月「穂含月」が、変化したという説や七夕の時期に短冊の詩歌をしたためて書の上達を祈る週間からなど由来は諸説あるようです。子どもたちにも、由来や風習について伝えていきたいと思います。

大人も子どももちょっと油断すると夏バテをしてしまう時期です。室内と室外温度差やの水分、塩分不足など要因はさまざまですが、体調にはくれぐれも気をつけてまいりたいと思います。



7月の行事

1日（木）プール開き

5日（月）～16日（金）幼児保育参加・参観

6日（火）えいごで遊ぼう・避難訓練（不審者）

7日（水）七夕会食

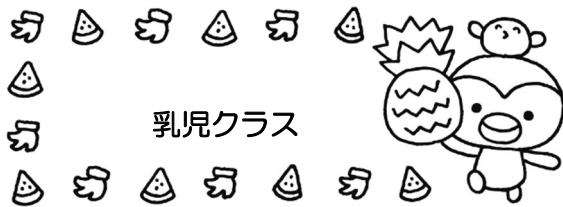
15日（木）・16日（金）幼児ジャブジャブランド

20日（火）えいごであそぼう

27日（火）避難訓練（火災）

新しく3名の職員が入職しました。

一日も早くお子さんたちと仲良くなりたいと思います。



乳児クラス



幼児クラス

0歳児は、ハイハイをしたり、つたい歩きをし
たりして自由に動けるようになりました。
1歳児2歳児はお話が上手になってきて、子
ども同士のかわいい会話があちらこちらで
聞こえてきます。

楽しみにしていたバス！！大自然の中
で沢山身体を動かして来ました。普段も
外から帰ってくると汗でビッシヨリな
時も。水分補給の麦茶の飲みっぷりは
豪快です。



乳児クラス保育参加

お忙しい中、保育参加していただきありがとうございました。子どもたちはママ先生、パパ先生に
一緒に遊んでもらったり絵本や紙芝居を読んでもらったり…とても嬉しそうでした。
参加後の感想には沢山の温かなコメントありがとうございました。



プール開き

いよいよ水遊びが始まります。水とのふれあいが楽しい季節です。柔らかい水の感触や冷たい肌触
りは、子どもたちの心も開放して身体の動きも活発になります。当日、朝の体温や健康状態、
皮膚のチェック、水遊びチェックに○△×の印を忘れずをお願いいたします。

夏野菜の収穫

子どもたちが育ててきた夏野菜が収穫の時期を迎えました。事務所に「園長先生見て」と見せに持
って来る子どもたちは誇らしげな表情です。普段、野菜が苦手な子も「頑張って食べよう」・・・と
嬉しい声が聞こえてきました。

七夕

七夕は年に一度、織姫と彦星が会える日。園では子どもたちが個性豊かな飾りを作っていまし
た。みんなの願いが届くといいですね。



夏に流行る！！感染症

★手足口病：口の中や手の平、足の裏に2～3mmぐらいの赤い発疹や水ぶくれができます。
熱はあまり高くありません。

★ヘルパンギーナ：突然、高熱が出て、強いのどの痛みがあります。喉にみずぶくれができます。

★咽頭結膜炎（プール熱）：発熱して、喉が真っ赤で痛くなります。目の痛みとかゆみがあります。

※治療は、まず水分補給。食事は柔らかくして刺激や塩分の少ないものを。それから十分な休養で
す。予防は「手洗い！うがいと睡眠をたっぷりにとって体力アップ」

